千剣連だより

発行：(一財) 千葉県剣道連盟【広報委員会】　〒263-0024 千葉市稲毛区穴川 2-3-20　TEL 043-285-4331　FAX 043-285-4333

新役員紹介・あいさつ

令和元年6月23日に開催された理事会・評議員会において次の通り令和元年・二年度の役員が選任され就任しました。

会長
川畑（かわばた）　富保（とみやす）

このたび、会員皆様の代表であります、役員の皆様方のご推挙により第7代会長として5期目を果たす大役を仰せ付けられました。身に余る光栄と存じますと同時に、その任の重さを痛感しております。

この上は、微力ではありますが、千葉県剣道発展の為、誠心誠意、全力を尽くし、その重責を果たしてまいる所存で御座います。

平成から令和へと改元された今期は、次代に繋ぐ大きな節目の年であります。先師、先輩方の教えをしっかり継承し、伝統ある千葉県剣道を正しく次代に伝承していく事が、私達に課せられた重大な使命であり、責任であると存じております。

少子高齢化が益々進む厳しい現状の中で、千剣連の事業、運営等々の万全を期すと共に、前期に勝る成果を収める為、次の通り前期の重点事業の一つである千剣連派遣講師講習会を加え、会員皆様と一丸となって一歩一歩着実に進め、本連盟の活性化と充実進化を図ってまいりたいと念願しております。

共通の理解のもと円滑な業務の推進を図り、千葉県剣道の振興と正しい剣道の普及、発展に邁進してまいる所存であります。何卒、会員皆様の一層のご理解とご指導、そしてご支援ご協力をお願い申し上げます。

一、新会員（新剣士）の発掘一会員一人ひとりが広報マンとなり、会員増を図る。

二、中堅指導者（正師）の養成―後継指導者（正師）の育成に努める。

三、中高一般（大学生を含む）の強化―全国に通ずる青年剣士の育成を図る。

四、千剣連派遣講習会の充実、強化―地区連盟の強化、充実と地域剣道の活性化と親睦を図る。

副会長
忍足（おしたり）　功（いさお）

この度の役員改選により専務の職は退きましたが、引き続き副会長としてその任に当たることになりました。専務在任中、多くの皆様方から賜りましたご支援ご協力に深く感謝致しますと共に今後ともよろしくお願いを申し上げます。

剣道界も時代の変化に伴い、さまざまな課題も見えて来たように思います。世の中の少子高齢化現象で後に続く者の減少や組織としてのガバナンス、コンプライアンスの問題、その中にあって剣道人としての資質の向上、正しい剣道の普及発展を図っていかなければと存じます。

それには組織の「団結」「自覚」「覚悟」が必須ではないかと思います。

剣友の皆様方の一層のご指導ご支援を頂きながら微力ではございますが会長を支え、川畑体制を確立して参りたいと考えております。

皆様方のご協力を重ねてお願い申し上げ、就任の挨拶と致します。

副会長兼専務理事
岩井（いわい）　啓能（よしたか）

この度の役員改選に伴い、副会長兼専務理事という重責を仰せつかりました。

今後は会長を補佐すると共に、諸先輩方のご指導を仰ぎながら更なる透明性と健全なる組織運営を目指し、合理的且つ円滑な業務の推進を図り、微力ながら剣道連盟の発展に尽力させて頂く所存であります。

会員の皆様方の一層のご指導とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副会長
岡（おか）　静（しずか）

この度の役員改選によりまして、副会長を仰せ付かりました千葉市剣連の岡でございます。

年号も変わった令和元年のこの時期の身に余る重責に、大変光栄に思うと同時に、皆様の期待に添えられるか若干危惧しているところであります。

このうえは、これまでの経験を生かしつつ、皆様方のご指導、ご支援、ご協力を得ながら、会長を補佐して、伝統ある千葉県剣道連盟の更なる発展に寄与出来ますよう、精一杯務めてまいる所存であります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

（一財）千葉県剣道連盟役員

令和元年・二年度

顧問	相談役	参与	会長	副会長	専務理事	常任理事	理事
森田 健作	加藤 紘	吉原 晋	川畑 富保	忍足 功	岩井 啓能（新）	上野 勝	井島 章（新）
臼井日出男		荒田 肇		岩井 啓能	岡 静（新）	竹田 徹	渡邉誠一郎
浜田 穂積		岸本 千尋				柿原 直人	五十川正朝
吉本 充（新）		岩立 三郎				軽米 良臣	玉井 令二（新）
		岡本 富雄（新）				青木 薫弘	内藤 五雄
						弓能家雅宣（新）	速水 武人

理事	監事	審議員
山田 常基	佐久間 剛	岩井 啓能
昆野 雄三（新）	川野誠一郎	上野 勝（新）
井上 雅仁		岡 静（新）
木村 清司（新）		忍足 功
小高 宏文（新）		川野誠一郎（新）
米元 益雄		久間 正剛（新）
川邉 慎一		熊切 隆夫（新）
平野 元敬		佐久間 剛
川名 由美（新）		竹田 徹
尾川 浩仁（新）		蒔田 実
土井 靖		山田 常基（新）
忍足 俊之（新）		髙橋 仁（新）
関口 一眞		

評議員
千葉市 佐々木正志
習志野市 三浦 俊哉
船橋市 田村 忠義
市川市 石渡 和之
松戸市 染谷 光寛
野田市 北畠 三郎
成田 時村 尚孝
香取 飯田 政雄
銚子 半谷 好弘
旭 磯野 耕建
匝瑳 住母家具夫
山武 田畑 幸活
長生 佐藤 和
夷隅 最首 一利
君・木 石井 正二
長狭 髙橋 達夫
市原市 小関 新五
安房 飯塚 秀髙
館山 大和地紀昭
柏市 永鳥 正秀
我孫子 小池 和則
流山市 齊藤 親一
鎌ケ谷市 小林 久
八千代市 波多野祐義
佐倉 髙柳 浩一
浦安市 榊 悌宏
居合・杖道 関 謙次郎

専門委員会

総務委員会	普及委員会	事業委員会	強化委員会
委員長 竹田 徹	委員長 軽米 良臣	委員長 弓能家雅宣（新）	委員長 柿原 直人
副委員長 小柴 敏洋	副委員長 重松 公明	副委員長 嵩原 信之（新）	副委員長 染谷 恒治（新）
委員 庄司 清	委員 渡邉誠一郎	委員 住母家具夫	委員 吉野 尚也
塩崎 敏朗（新）	三橋 勝美	尾川 浩仁	増子 恭通
小澤 誠一	齊藤 親一	鷲見 象平（新）	黒川由美子
	里見加寿代（新）		

審査委員会	広報委員会
委員長 上野 勝	委員長 青木 薫弘
副委員長 佐々木正志	副委員長 時村 尚孝
委員 飯田 茂裕	委員 原田 辰明
中村 充	完倉 正師
須合 康二	

新任あいさつ

事業委員長
弓能家雅宣（ゆのげまさのぶ）

この度の役員改選に伴い、前岩井啓能先生の後任として、事業委員長を努めさせていただくことになりました。

これまでも事業委員として長らく県内各行事の運営に携わらせていただいておりましたが、今年度より委員長として、その責務は重いですが尽力させていただく所存です。

事業委員会としては、私以外の嵩原副委員長、住母家、尾川、新たに鷲見委員で努めさせていただきます。

各種大会講習会等報告

東日本中央講習会 伝達講習会
4月13日（土）・花島体育館

講師　軽米　良臣　重松　公明
　　林　佐登美
受講者　70名

第53回 千葉県剣道演武大会
4月21日（日）・八日市場ドーム

参加者　剣道　234名・居合道　10名
　　立身流　1名・杖道　4名

第11回全日本都道府県対抗 女子剣道大会千葉県予選
4月27日（土）・県武道館

結果　次鋒　長友夢希乃（順天堂大学）
　　中堅　鈴木　汐莉（君・木）
　　副将　伊賀妃都美（市原市）
　　大将　永原　聡子（船橋市）
参加者　15名　※先鋒は高体連推薦者

第67回全日本都道府県対抗剣道優勝大会
4月29日（日）・大阪府

監督　石井　松雄（安房）
選手　先鋒　藤田　航洋（東海大浦安高）
　　次鋒　本間　渉（中央大）
　　五将　山内三士郎（柏市）
　　中堅　軽米　拓磨（君・木）
　　三将　熊谷　省吾（市原市）
　　副将　石森　久教（柏市）
　　大将　岩切　公治（夷隅）
結果　1回戦敗退

第115回 全日本剣道演武大会
5月2日（火）～5日（金）・京都市

参加者　剣道105名・居合道24名・杖道2名

県民体育大会二部（国体選考会）
5月25日（土）・県武道館

成年男子　先鋒　小川　侑吾（君・木）
　　次鋒　熊谷　省吾（市原市）
　　中堅　小谷　明徳（館山）
　　副将　鈴木　剛（館山）
　　大将　林　佐登美（柏市）
成年女子　先鋒　鈴木　汐莉（君・木）
　　中堅　弓場　愛翔（千葉市）
　　大将　田丸麻弥子（千葉市）
参加者　男子95名・女子28名

全剣連第28回杖道中央講習会
6月1日（土）・2日（日）・勝浦市

受講者　2名

全剣連居合道地区講習会
6月8日（土）・9日（日）・石川県

受講者　18名

第57回剣道中堅剣士講習会
6月13日（木）～16日（日）・奈良県

受講者　宇田川彰弘　吉田　雄一

第48回千葉県女子剣道選手権大会
7月6日（土）・県武道館

結果　優勝　鬼塚　彩乃（君・木）
　　準優勝　越田　百香（柏市）
　　第三位　福川　菜月（館山）
　　田添　千尋（君・木）
参加者　63名

全剣連派遣講師講習会
7月7日（日）・県武道館

講師　塚本　博之・受講者　100名

第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
7月13日（土）・日本武道館

監督　石井　松雄（安房）
選手　先鋒　佐々木　楓（市立船橋高）
　　次鋒　長友夢希乃（順天堂大学）
　　中堅　鈴木　汐莉（君・木）
　　副将　伊賀妃都美（市原市）
　　大将　永原　聡子（船橋市）
結果　1回戦敗退

第59回 関東七県対抗剣道大会
7月21日（日）・埼玉県

監督　石井　松雄（安房）
選手　先鋒　鈴木　汐莉（君・木）
　　次鋒　弓場　愛翔（千葉市）
　　六将　田丸麻弥子（千葉市）
　　五将　小川　侑吾（君・木）
　　四将　熊谷　省吾（市原市）
　　三将　小谷　明徳（館山）
　　副将　鈴木　剛（館山）
　　大将　林　佐登美（流山市）
結果　予選リーグ敗退

審査会報告【合格者名簿】

剣道六段
（京都4月29日）

鵜澤誠 77（習志野市）
水野寛文 36（夷隅）
小司恭史 51（浦安市）
下田清美 46（山武）
押田晴行 37（佐倉）
寺崎修一 54（浦安市）

剣道七段
（京都4月30日）

永瀬良博 70（千葉市）
高梨知彦 49（香取）
坂本卓也 36（八千代市）
染谷拓郎 37（松戸市）
石毛良二 60（旭）

居合道八段
（京都5月3日）

秋葉広行 60

居合道錬士
（京都5月3日）

羽渕美賀子 55

杖道教士
（京都5月3日）

小山　豊 59

杖道錬士
（京都5月3日）

藤崎明美 63

剣道教士
（京都5月6日）

石川　稔 63（千葉市）
森政俊光 42（船橋市）
河田孝司 61（成田）
石井洋幸 39（長生）
佐藤竜太郎 55（君・木）
廣川美賀 44（柏市）
浦野光正 67（船橋市）
萬年正治 71（野田市）
難波静治 70（成田）
熊谷光宏 45（君・木）
小幡　勉 58（君・木）
廣川貴樹 47（柏市）

剣道錬士
（京都5月6日）

松本誠司 50（千葉市）
田川嘉紀 54（千葉市）
千葉章嗣 47（船橋市）
柳沢信吾 61（船橋市）
齊藤芳裕 39（市川市）
山野弘高 47（市川市）
藤田吉宏 59（市川市）
田中利夫 71（成田）
髙橋　勝 50（長生）
藤崎英樹 42（佐倉）
櫻井征基 53（佐倉）
山本幹夫 53（佐倉）
坂本一之 52（千葉市）
大重兼嗣 58（千葉市）
岡部知子 4（船橋市）
森田昭 76（船橋市）
柳沼貴司 45（市川市）
仁多見斎 55（市川市）
伊藤　保 60（成田）
藤田真紀子 44（香取）
堀井健治 50（流山市）
頼金達臣 44（佐倉）
長谷川美奈子 53（佐倉）
内海八博 70（佐倉）

剣道七段
（愛知5月11日）

大根弘行 71（千葉市）
星野守男 45（市川市）
渡辺まつえ 60（長生）
大森照和 68（船橋市）
松本六宏 47（野田市）
上野達之 37（流山市）

剣道六段
（愛知5月12日）

三枚堂勝己 54（船橋市）
鈴木泰子 57（成田）
沼田幸徳 54（長生）
小栗信一郎 58（流山市）
高橋克年 47（八千代市）
末窪康平 36（佐倉）
大日向正剛 59（佐倉）
安蒜幸司 36（松戸市）
伊藤弘一 53（匝瑳）
大竹　潤 42（市原市）
坪谷幸則 49（鎌ヶ谷市）
片岡和代 60（八千代市）
大谷通男 55（佐倉）

居合道七段
（金沢6月7日）

松本省志 69

居合道六段
（金沢6月7日）

笹村絹代 35
中屋ひとみ 52
矢萩慶太 43
五十嵐美知子 56

クロスオーバー（地区剣連通信）

鎌ヶ谷市剣道連盟

鎌ヶ谷市剣道連盟会長　小林　久

鎌ヶ谷市剣道連盟はお陰様で昨年創立六十周年を迎えました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝申し上げる次第であります。

鎌ヶ谷市は船橋市・松戸市・柏市等に囲まれた県北西部に位置しています。鎌ヶ谷市は、昔から剣道の盛んな所でした。

昭和のはじめの頃まで、白井町北辰一刀流、押田富蔵先生の道場へ防具を肩に歩いて通った先輩方は、農家の庭先や公民館などで技を磨き、又、後に続く者の指導に力を尽くし、剣道の灯を消さないために心血をそそいだのでした。

その後、鎌ヶ谷市軽井沢に居住された一刀流小野派の流れをくむ、鈴木正弘教士から指導を受けた人達が中心となり、時の町長浅海精作氏（押田門下）をはじめ、町役員の方々の強力なご援助により、昭和三十四年剣道部を設立することに決し、同年十二月六日設立委員会を開き、鎌ヶ谷剣道部として正式に発足したのでした。

その前月、十一月三日文化の日に、鎌ヶ谷市町文化祭行事の一端として鎌ヶ谷中学校々庭において、開催された剣道大会を第一回大会としました。

昭和四七年四月鎌ヶ谷市剣道連盟を結成して、千葉県剣道連盟に加入し、同連盟鎌ヶ谷支部として認められ、一つの独立団体として、対外的にも一人前の剣道団体となったのです。

連盟への発展に至るまでには長い年月と市や学校の援助、東京明電舎、船橋春風館、松戸剣連などの支援団体、多数の会員、先頭に立った指導者のたゆまぬ努力などが集結したたまものなのです。

当連盟は人数も少ない団体ですが、剣道の発展を願い少年少女の育成に力を入れています。現在の活動状況、初段から三段までの審査は年二回船橋剣道連盟と合同で行っています。

稽古は市内四か所で行っています。鎌ヶ谷中学校体育館（月・水・金）夜六時三〇分から九時三〇分。道野辺小学校体育館（火・木・土）夜七時から九時三〇分。五本松小学校体育館（水・土）水夜六時から九時、土夜五時三〇分から七時。日曜道場（鎌ヶ谷第五中学校武道館）昼一時から三時ごろまでは子供の稽古と剣道形その後五時まで一般の稽古と毎日稽古が出来る環境にあります。

五月には市内の少年少女大会、十一月には市民剣道大会、特筆すべきは日曜道場で年二回行われる大会で中学校から一般までが出場して行われる大会（日曜道場杯）です。

道場連盟に加入している子供たちも試合や錬成大会等に出場、参加し活躍しています。

また、市内で剣道部のある中学校に指導者を派遣しています。

剣道理念に基づき七つの道場訓を掲げて稽古前に子供たちが唱和しています。

一．剣道を学ぶもの　先ず心を正しくすべし
一．折り目　切り目を正しくすべし
一．一善を尊ぶべし
一．忍耐こそ幸せを作るべし
一．一日三度　我が身を省みるべし
一．知恵の水で心の垢を洗うべし
一．今ある幸せに感謝すべし

大人も子供も日々剣道に励んでいます。連盟を支えて頂いている皆様に感謝と同時に今後の活動にご支援を賜り剣道の普及に努力したいと考えています。

鎌ヶ谷市剣道連盟現役員

会　長　小林　久
副会長　落合　正勝
参　与　川野誠一郎　佐藤　勝利
　　泉　徳哉　久保田節男
　　多胡　三郎
理事長　速水　武人
常任理事　須藤　彰蔵　日高　健詞
　　北川　有明　本田　隆幸
　　本谷　幸則
理　事　添野　良一　清田　雄介
　　目崎　誠　古賀啓一郎
　　西田亜里紗　工藤　毅
　　瀧澤　浩代　亀井　雅晴
　　原　正嗣
事務局長　日高　健詞
事務局　瀧澤　浩代
会　計　古賀啓一郎

令和元年度（下半期）月例稽古指定元立ち

▼10月・11月指定

石井外三郎（千葉市）　杉山　良治（長生）
関口　一眞（君・木）　伊藤　幸夫（匝瑳）
竹田　徹（習志野市）　藤沼　文郎（市川市）
土井　靖（山武）　川邊　慎一（佐倉）
小林　尚夫（成田）　齊藤　親一（流山市）
國藤　昌彦（八千代市）　尾川　浩仁（夷隅）
野村　秋弘（長狭）　吉野　尚也（夷隅）

▼12月・1月指定

久間　正剛（夷隅）　田山　道徳（市原市）
川野　雅英（八千代市）　弓能家雅宣（長生）
軽米　満世（君・木）　秋葉　正孝（成田）
関川忠美智（夷隅）　住母家具夫（匝瑳）
飯田　政雄（香取）　吉田　修（長狭）
高橋　達夫（長狭）　中村　充（成田）
白石　哲朗（千葉市）　川名　徹也（安房）

▼2月・3月指定

上野　勝（市原市）　君塚　隆（夷隅）
熊切　隆夫（長狭）　半谷　好弘（銚子）
豊田　竜介（千葉市）　秋葉知恵子（成田）
三橋　勝美（長生）　田丸　和弘（君・木）
嵩原　信之（香取）　大木　康祐（山武）
川名　由美（旭）　大橋　利之（館山）
須合　康二（匝瑳）　三浦　俊哉（習志野市）

編集後記

◎ゲリラ豪雨、梅雨寒の長い梅雨が明けた途端の猛暑、会員の皆様お見舞い申し上げます。稽古ばかりでなく、十分に熱中症対策をお願いします。

◎令和元・二年度役員が選任されました。勇退された岡本副会長はじめ、退任された役員の皆様、誠にお疲れさまでした。ありがとうございました。

広報委員会　青木薫弘・時村尚孝
原田辰明・完倉正師